

あれこれ



2016年度第3号
担当：天童支部

★山形県建築士会女性部委員会では入会者募集中です！建築界はまだまだ男社会、たまに女子会しませんか？★
★問い合わせは 山形県建築士会へ ☎023-643-4568 <http://www.yamagata-ken.org> ★

第59回建築士会全国大会「大分大会」

H28.10.22(土)

10月21日「おんせん県おおいた」別府に上陸
＼(*^▽^)/ 2泊3日の旅で建築士会全国大会への
参加と大分を探訪しました！

初日は、現存する九州最古の木造建築物で宇治平
等院鳳凰堂、平泉中尊寺金色堂に並び日本三大阿弥
陀堂の1つ「富貴寺」→ 国指定重要文化財の「真木大
堂」と平安時代後期の磨崖仏で国の重要文化財及び
史跡に指定されている「熊野磨崖仏」→ 全国の八幡
社の総本宮「宇佐神宮」。2日目は阿蘇くじゅう国立
公園の「豊後富士」とも呼ばれる「由布岳」を上り下り
眺めながらドライブ → 「湯布院」散策 → ビーチコンプ
ラザにて全国大会。3日目は日本最古の砦造りで、
全て松の丸太で組み立てられた「貴船城」→ 別府の
地獄めぐり 国指定名勝 コバルトブルーの「海地獄」
を巡って帰路につきました～☆彡

(西村山支部 大泉みどり)



「おんせん県おおいた」別府温泉
湯けむり展望台からの眺めです。



全国大会14連勝という大記録を持つ 日本文理大学チアリー
ディング部「BRAVES(ブレイブス)」
軽快なリズムに合わせて明るく楽しく感動～の演技で一瞬にし
て会場がひとつになりました☆



司会は『ひるおび！』出演のTBSの女子アナ江藤愛さん(大分県出
身とのことでした)



「宇佐神宮」の造りは「八幡造」と呼ばれる古代の神社建築
南中楼門(勅使門)



「宇佐神宮」 申殿から本殿(国宝)を望む



湯布院散策
玄関の屋根だけが立派な茅葺き屋根～



湯布院散策
芝棟の瓦屋根バージョン？



湯布院散策
感利用のステーキ丼専門店 角柱本店



湯布院散策
同左 内観



湯布院散策
大分竹のお箸:名入れサービス
もありますよ～



湯布院散策
「トロ」SHOPにある
七国山行き「稻荷前バス停」



「貴船城」
守り神である大白蛇神白龍王が祀られて
います。生きている白蛇様に触れてご祈禱
が受けられます！



「貴船城」内部
全て松の丸太で組み立てられている。



地獄めぐり 国指定名勝 コバルトブルーの「海地獄」



地獄めぐり 国指定名勝「血の池地獄」

今年度の秋季研修会は、米沢市にある複合施設『ナセBA』の見学と、設計者である山下設計の安田俊也氏の講演でした。「図書館の変わらない部分と変化していく部分の2つを抑えて設計している。」として、変わってきた図書館の姿を事例を挙げて説明してくださいました。

図書館の変わらない部分は、本がたくさんあって静かにその中で勉強をする場である事。最近はそれにプラスして、コミュニティの場に図書館を入れ、『サードプレイス』の場にしようと考えられているそうです。たくさんの事例の中に『紫波町オガールプラザ』の話がありました。ここは、東北ブロック大会の折に立ち寄って、私も実際見学したのでイメージがつかめました。産直、カフェ、クリニック、学習塾などの民間のテナントと交流館、図書館、子育て支援センターが一緒になった官民複合施設でした。解放的で明るい図書館の隣に産直マルシェがあり、図書館の入口にはその特産物の本やレシピ本、農業の専門書などが置かれ、まるで本屋さんの様だったと印象に残っています。

講演の後の見学では、質問があった1階オープンギャラリーの床の仕上げを再確認するため、皆が一斉に床を眺めていました。入口近くのガラス張りの学習室では、多くの高校生が真剣に勉強をしていました。また図書館に向かう階段を上り、見上げる壁一面の見せる書庫は壮観でした。そして、広場のような図書館はとても明るく、様々な居場所が点在し、たくさんの人が自由に読書やCDを楽しんでいました。子どものコーナーは天井高を低く抑え、小さな部屋に入り込んだような感覚で落ち着く空間でした。私の家の近くにもこんな図書館があったらと、羨ましく思いました。

最近、どこの図書館でもサービスの向上には驚きます。でもまだ館内での飲食の禁止は常識のように思っていたのですが、カフェでお茶を飲みながら読書を楽しめる図書館も他県にはできています。「こう使う」ではなく、「こう使いたい」に答えるような新しい施設の形に注目していきたいと思います。

(山形支部 齋藤尚子)



講師の山下設計・安田俊也氏



外観 (HPより)



熱心な講習風景



内観 2F 図書館



安田講師と参加者の集合写真



内観 1F オープンギャラリー

今回は、「天童ロードアートプロジェクト」をご紹介します。

天童市を拠点にして、立場や年齢を超えた人々が出会い、様々な価値観にふれることができる場をつくることを目的に2012年から活動しています。

メンバーは、田麦野地区で活動している学生団体「みつけたむぎの」の卒業生や地域の方で、主に地域の魅力を再発見するワークショップ(WS)、学童や福祉施設への出張アートワークショップの開催、年に1度の展覧会を実施して、活動しています。(チラシから抜粋)

2016年11月27日(日)、天童市美術館で開催されている「てんでん展～道草のすすめ～」に行ってきました。今年も様々なWSがありましたが、今回は、市内の置屋さんからいただいた、廃棄となった置の切れ端、へりを使ったWSに参加。3歳の娘と2人でほうき作りチャレンジです。30分ほどの作業時間でしたが、娘も夢中になり、親子で楽しめるものでした。昨年は天童名産の将棋駒の削りカスを使ったねんどのWSでしたが、廃棄されるものをうまく利用した企画で、とても共感しました。発想1つで、こんなに楽しいものに変身するという、今後、参考になる企画だと思いました。みなさんにご紹介でした。(清野由華)



『あきはこでつくろう！ぼく・わたしの天童市』
企画:むらやまはるかさん



『はいざいコレクション！～畳編』 企画:イシザワエリさん
畳の廃材を使って「ほうき」をつくりました。



『スケルメン』 企画:樋口健介さん
透明フィルムを顔にあてて相手になぞってもらおう。



いくつかの絵葉書パターンの中から、「ぶどう」のに挑戦！
これはぶどう粒の○型と葉っぱの☆型を使います。クレパスを茶こしで粉にして2~3色混ぜ合わせて色を作り、脱脂綿を用い、型を当てて、こすって描きます。ツヤの表現は消しゴムを使います。おそわりながら製作時間15分不足らずで簡単に出来ました。
型がしっかりしているので失敗しない上に、並べ方はイロイロ、オンリーワンの絵葉書です！
(佐藤知恵)

『だがしや楽校パステル倶楽部』
企画:だがしや楽校パステル倶楽部の皆さん

イベント



11月23日(水・祝) 10:00-12:00

◆はいざいコレクション！
『ショウワキコマ編』
可憐な駒をつくる時に出る木削りをお母さんと共に立てて「トントン」(相棒)を作ってみよう。
●教えてくれる人
イシザワエリ
『はいざいコレクション！』
10月8日開催のワークショップ参加者のみなさま
●ものづくりを通して
身近なものをつくることの楽しさや近所の人々とのつながりを感じてくれる人
羽黒学園短期大学の学生

◆ワークショップ
— わいわい、がやがや、楽しくものづくり



11月27日(日) 10:00-12:00

◆だがしや楽校パステル倶楽部
パステルを使ったポストカードづくりを行います。
●教えてくれる人
だがしや楽校パステル倶楽部
◆はいざいコレクション！
『たみみやう』
たみみやうの型に出来るおまけの型やたみみのへりを使ったポストカードの作り方を紹介します。
●教えてくれる人
イシザワエリ
『はいざいコレクション！』
10月8日開催のワークショップ参加者のみなさま



12月3日(土) 10:00-12:00

◆だがしや楽校パステル倶楽部
お母さんと一緒に描けるおまけの型やたみみのへりを使ったポストカードの作り方を紹介します。
●教えてくれる人
イシザワエリ
◆コトヒト
『コトヒト』
天童市内のコトヒトさんからいただいたコトヒトを使って絵を描きます。コトヒトのいい音りがはります。
●教えてくれる人
イシザワエリ
●お母さんと一緒に描けるおまけの型やたみみのへりを使ったポストカードの作り方を紹介します。
●教えてくれる人
イシザワエリ

イベント情報は届にもつづきます